お客様各位

文書番号：TH-MIDC-3034-02

令和３年７月

自動体外式除細動器 AED-3100 シリーズ
バッテリ管理に関するお知らせ

※対象製品：AED-3100/3101/3150/3151

謹啓　平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このお知らせは、弊社が製造販売する自動体外式除細動器 AED-3100 シリーズ（以下、本製品と記す）をお使いいただいているお客様へ、本製品の機能を十分にご活用いただき、引き続き安心してお使いいただけるよう、取扱説明書の記載内容を改めてご案内させていただくものです。

本製品は、「左から 2 番目のランプのみが緑色に点灯しているとき、または 1 番左のランプが赤色に点灯しているとき」は、バッテリパックの交換が必要です。月に 1 回の点検や救命活動でのご使用の後には、バッテリ残量をご確認の上、適切に交換いただきますようお願い申し上げます。

これは、ごく稀にではありますが、特定の使用状況（1 週間に 1 回程度以上、或いは連続で 1 時間 30 分程度以上フタを開けて使用）において、バッテリ残量が少ない状態（左から 2 番目のランプのみが緑色に点灯）でバッテリ内部の安全機構が早期に機能し、起動中に装置の電源が切れる可能性があるためです。

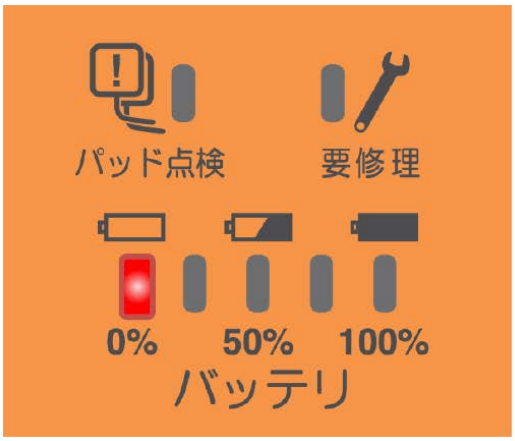
なお、本装置のバッテリは、救命活動に使用していない条件で、月一回のお客様による点検実施の他、取扱説明書に記載されている方法で管理されている条件において、左から 2 番目のランプのみが緑色に点灯している時点で待機寿命 4 年となるように設計されております。このため、前述のバッテリ交換によって待機寿命が短くなることはありませんのでご安心ください。

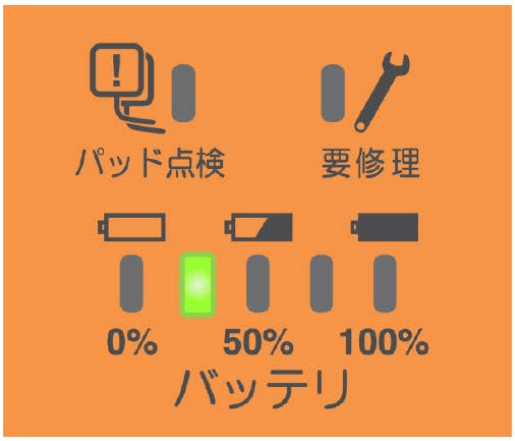
AED を管理・ご使用いただく際には、取扱説明書や医療機器添付文書を必ずご一読いただきますよう、お願いいたします。今後も品質向上に努めて参りますので、引き続きのご愛顧を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。　謹白

【取扱説明書に従ったバッテリパック交換のお願い 】

本製品は、取扱説明書にてご案内のとおり「左から 2 番目のランプのみが緑色に点灯しているとき、または 1 番左のランプが赤色に点灯しているとき」（下図）は、バッテリパックの交換が必要です。バッテリ残量が少ない（緑 1 個及び赤 1 個）状態は、稀にバッテリ内部の安全機構が早期に機能することがありますので、お早目の交換をお願いします。

バッテリ残量をご確認の上、適切なバッテリ管理をお願い申し上げます。





図：バッテリパックの交換が必要なときのバッテリ残量の表示

弊社担当

日本光電工業株式会社
技術開発本部医療機器技術開発部
技術戦略本部